

平成16年3月期 第1四半期業績の概況(連結)

平成15年7月31日

上場会社名 株式会社田村電機製作所

(コード番号:6712 東証第1部)

(URL <http://www.tamra.co.jp/>)

代表者 役職名 代表取締役社長

氏名 吉岡 正紀

問合せ先責任者 役職名 執行役員 経理部長

氏名 鈴木 譲

TEL: (03)3493-4972

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高(又はこれに相当する事項)の会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無 : 無

2. 平成16年3月期第1四半期業績の概況(平成15年4月1日 ~ 平成15年6月30日)

(1) 売上高

	百万円	%
16年 3月期第1四半期	9,307	10.0
15年 3月期第1四半期	8,462	-
(参考)15年 3月期	36,365	-

(注)①売上高(又はこれに相当する事項)は、当該四半期までの累計値です。

②パーセント表示は、前年同四半期比増減率を示します。

③平成15年3月期第1四半期の売上高についての開示は行っておりませんが、当第1四半期と同様の方法により算出したものです。

④売上高の数値については、監査法人による監査を受けておりません。

[売上高に関する補足説明]

当第1四半期におけるわが国の経済は、企業収益の回復や株価の持ち直しなど、一部に改善の兆しが見え始めましたが、デフレの継続や設備投資の低迷など、依然として厳しい状況が続きました。

このような状況のもと、当企業グループは平成13年度から取組んでいる経営構造改革計画「TRP 21」(Tamura Revival Plan 21)を推進して、引き続き事業構造の変革と企業構造の改革に努めてまいりました。

この結果、当第1四半期の売上高は、93億7百万円(前年同期比 10.0%増)となりました。

部門別の売上高の概況は次のとおりです。

① システム商品分野

システム商品分野の売上高は、44億6千1百万円と前年同期に比べ 3.4%増加いたしました。これは、ビジネスホンシステム等の堅調な受注に加え、昨年下半年から市場投入した無線遠隔監視システム等の受注拡大に努めたことにより、これらのシステム商品等の売上高が増加したことによるものです。

② コンポーネント分野

コンポーネント分野の売上高は、48億4千6百万円と前年同期に比べ 16.8%増加いたしました。これは、レジャー産業向け部品・ユニット等の受注が増加したことによるものです。

(2) 当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

該当する事象はありません。

3. 通期および半期の業績予想

概ね当初予想どおりに推移しております。

以上